

PORTS OF OSAKA PREFECTURE



新造船された大阪府の監視艇「おおはま」

TOPICS

SITC 東南アジア・上海 外航定期コンテナ航路の開設と初入港記念式典	1
大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催	2
泉大津市 海外トップセールス(オーストラリア)	3
金石市長がガントリークレーンを視察	4
WELCOME! 世界からのお客様	5
第43回大阪府地方港湾審議会開催	5
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	6
「第3回堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」開催	6
大王海運はる丸乗船及びスバル納整センター見学ツアー	7
高石市工場夜景クルーズ	8

EVENT

海の月間実施計画決まる	9
深日港一洲本港航路 旅客船社会実験運航～期間限定で航路復活！～	9
大阪港開港150年記念事業を応援しています！	10

PORT NEWS

港湾地元セミナー「コンテナ港湾『堺泉北港』の可能性について」開催	11
国際経済セミナー 2017開催	12
ビジネス英語講座開催	12

INFORMATION

大阪府営港湾PSカードの更新のお知らせ	13
---------------------	----

大阪府
みなと
の

2017.7
No.116

PORTS of OSAKA PREFECTURE

No.116 大阪府港湾協会

CONTENTS

TOPICS

SITC 東南アジア・上海 外航定期コンテナ航路の開設と初入港記念式典	1
大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催	2
泉大津市 海外トップセールス(オーストラリア)	3
金石市長がガントリークレーンを視察	4
WELCOME! 世界からのお客様	5
第43回大阪府地方港湾審議会開催	5
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	6
「第3回堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」開催	6
大王海運はる丸乗船及びスバル納整センター見学ツアー	7
高石市工場夜景クルーズ	8

EVENT

海の月間実施計画決まる	9
深日港一洲本港航路 旅客船社会実験運航～期間限定で航路復活！～	9
大阪港開港150年記念事業を応援しています！	10

PORT NEWS

港湾地元セミナー「コンテナ港湾『堺泉州北港』の可能性について」開催	11
国際経済セミナー 2017開催	12
ビジネス英語講座開催	12

INFORMATION

大阪府営港湾PSカードの更新のお知らせ	13
---------------------	----



「大阪府のみなと」へのご意見・ご感想及び広告の募集

大阪府港湾協会では「大阪府のみなと」への皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

併せて「大阪府のみなと」への広告掲載も募集しております。

ご意見・ご感想や広告掲載に関するお問い合わせは、下記までお願ひいたします。

大阪府港湾協会 住所：〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1 堀泉州北港ポートサービスセンター 10階
TEL.0725-21-7203 FAX.0725-21-7259 E-mail:o-kyoukai@circus.ocn.ne.jp



SITC東南アジア・上海 外航定期コンテナ航路の開設と初入港記念式典

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

SITCによる新しい外航定期コンテナ航路である、堺泉北港と東南アジア各国と中国(寧波・上海)を結ぶ東南アジア・上海航路が開設され、1月9日に航路開設の初入港船として「SITC SHANDONG」号が堺泉北港助松埠頭第8号岸壁に着岸いたしました。

新たな外航定期コンテナ航路の開設並びに初入港を祝い、船社をはじめとする関係者が「SITC SHANDONG」号に訪船し、歓迎式典を開催いたしました。

式典では、辰谷大阪府港湾局長と港湾運営会社である堺泉北埠頭株式会社の西井代表取締役社長から歓迎の挨拶があり、初入港を記念して辰谷局長より、「SITC SHANDONG」号の丁立柱(ディンリージュ)船長へ記念楯が、地元市である泉大津市より胡延海(フイエンハイ)機関長へ地元特産品である毛布がそれぞれ贈呈されました。また、船舶代理店である株式会社日新の峯執行役員大阪支店長並びに堺泉北埠頭株式会社の西井代表取締役社長より、それぞれ記念品が、併せて関係者から花束の贈呈がありました。



丁船長（左）と辰谷大阪府港湾局長



SITC SHANDONG
(17,119総トン)

平成29年1月9日(月)
堺泉北港助松埠頭助松第8号岸壁
外航定期コンテナ船

堺泉北港は、今回のSITCによる新しい航路の開設により、中国の上海・青島のほか、カンボジア、タイ、ベトナムなど東南アジア各国とも定期航路で結ばれることとなり、新たに東南アジア各国へと輸送網が拡大されるなど、ますます利便性が向上いたします。

大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ



開会挨拶 大阪府港湾局 辰谷局長



事業紹介 堺泉北埠頭(株) 坂田氏

大阪市内において、大阪府港湾協会及び堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会に加え、昨年に引き続き、大阪市と共同でセミナーを開催しました。

大阪府と大阪市が共同でセミナーを行うメリットとして、より幅広い企業に対するマーケティング活動が可能となるとともに、参加者に対しても、府市の港湾施設、土地売却等の情報を一度に入手・比較検討ができる機会を提供することができるなど、近年の大坂セミナーでは最多となる305名の方々にご参加いただきました。

セミナーでは、大阪府営港湾の特徴やメリット、堺泉北港における内航RORO・フェリー定期航路やコンテナ航路のPR、中古車輸出拠点機能と阪南港における事業用地について紹介を行いました。また、大阪港の紹介やPRとともに、港湾を利用する企業による事業紹介も行われました。



会場内の様子

◇開催日：平成29年2月15日(水)

◇開催場所：ヴィアーレ大阪 「安土の間」

◇参加人数：305名

◇内 容：○開会挨拶

大阪府港湾局 局長 辰谷 義明

○大阪府営港湾の概要について 大阪府港湾局 経営振興課長 戸田 功

○事業紹介

「堺泉北埠頭株式会社の事業概要について」

堺泉北埠頭(株) 統括部 事業推進室長 坂田 文郎 氏

○事業紹介

「大王海運株式会社のRORO船輸送サービスについて」

大王海運(株) 定期船事業部 営業部 大阪営業所 岸 亮太 氏

○事業紹介

「SITC 外航コンテナ輸送サービスのご紹介」

SITC JAPAN(株) 経営企画室室長兼関西支店長 勝 武史 氏

○大阪港の概況について 大阪市港湾局 計画調整部 振興課長 川井田 浩

○事業紹介

「琉球海運株式会社のRORO船輸送サービス～万国津梁をめざして～」

琉球海運(株) 大阪支店 課長 親川 博光 氏

○閉会挨拶 大阪市港湾局 理事 高橋 英樹

◇主 催：大阪府港湾局 大阪市港湾局 大阪府港湾協会 (公社)大阪港振興協会

堺泉北港港湾振興連絡協議会 阪南港港湾振興連絡協議会

◇協 力：大王海運(株) 八興運輸(株) 堺泉北埠頭(株) 大阪港埠頭(株)

泉大津市 海外トップセールス(オーストラリア)

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

泉大津市は堺泉北港をもつ「港湾都市・いずみおおつ」の魅力を、経済発展が進み将来性の高いアセアン諸国・オセアニア諸国に向けて発信することで、堺泉北港の利活用を促進し、ひいては泉大津市全体の活性化に繋げることを目的として、市長自らをセールス団長とした「港湾・産業振興に向けたトップセールス事業」を実施しています。



メルボルン市役所にて Robert Doyle 市長とともに

等の繊維製品の PR に加え、堺泉北港の充実した港湾施設や自動車専用岸壁、交通アクセスの良さなどの港の魅力を PR しました。

堺泉北港の主力輸出貨物である中古自動車の仕向け地であるオーストラリアの国内自動車生産が平成 29 年 10 月で終了することから、今後、同国における中古車需要の拡大が期待されるため、堺泉北港を中古車自動車輸出等の拠点として利用いただけるようセールスを行い、関係者と情報・意見交換をしました。

今回のトップセールスが泉大津市及び堺泉北港とオーストラリア各市関係機関との友好関係の構築に向けた一歩になることが期待されるところです。



ポートケンブラン港湾管理会社 (NSW Ports) にて Jason McGregor 氏、Daniela Vujic 氏とともに

平成 28 年度は、平成 29 年 1 月に同市の新市長として就任された南出賢一氏や同市議会議長堀口陽一氏、堺泉北港の港湾管理者として大阪府港湾局職員や港湾運営会社である堺泉北埠頭(株)の社員等から結成されたセールス団が、同年 2 月に、オーストラリア最大の都市シドニー及びメルボルンの市役所や商工会、港湾関係機関等を訪問しました。

訪問先では、泉大津市の特産品である「毛布」「ニット」



メルボルン港湾公社にて Brendan Bourke CEO、Caryn Anderson 氏、Melissa Poon 氏とともに



ポートケンブラン港 中古車保管ヤードにて Jason McGregor 氏による現場案内

釜石市長がガントリークレーンを視察

大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ

平成29年5月25日、岩手県釜石港の地元市である釜石市より野田武則市長が来阪され、大阪府港湾局の辰谷局長を表敬訪問されました。

釜石港には、東日本大震災の復興支援として、堺泉州北港のガントリークレーン1基を譲渡することとなつており、野田市長は「震災後、府をはじめ多くの支援をいただいた。釜石市では2019年ラグビーワールドカップ開催を一つの目標として整備を進めている。釜石港のコンテナ取扱量も伸びており、県の支援もありガントリークレーンの譲渡を受けることになった。」とのお話など、意見交換がされました。

その後、助松埠頭にあるガントリークレーンの視察も行われました。



左 野田釜石市長 右 辰谷大阪府港湾局長



ガントリークレーン視察風景

岩手県の復興支援～ガントリークレーンの補修及び移設工事に着手～お知らせ

東日本大震災の復興支援として、大阪府が岩手県に無償譲渡したガントリークレーンの補修及び移設工事(発注者:岩手県、受注者:三井造船株)をH29年6月1日から開始しましたので、工事期間中、港湾施設利用者の皆様におかれましてはご協力をお願いします。

- ◇機器更新・補強作業:H29.6.1～7.31（堺泉州北港で作業）
- ◇積込・搬出準備作業:H29.8.1～8.3
- ◇積込日:H29.8.4（準備作業終了後）
- ◇出港日:積込み終了の翌日(H29.8.7 AM4:50(離岸予定))
(荒天等で出港できない場合、翌日へ延期)
- ◇釜石港入港予定:H29.8.12



WELCOME! 世界からのお客様

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

■ 2017年3月16日(木) 大阪府港湾局訪問

在大阪・神戸オランダ王国総領事館

商務部 ハイス・ヴァン・スカイク副領事 (Mr. Gijs van Schayk)

サバンナ・カイパース氏 (Ms. Savannah Cuijpers)

3月16日、在大阪・神戸オランダ王国総領事館のハイス・ヴァン・スカイク副領事が大阪府港湾局に来訪されました。ハイス・ヴァン・スカイク副領事の話では、オランダには日本・関西・大阪の市場に興味を持った企業が数多くあり、中には、船舶の着岸時や岸壁や荷さばき地等の港湾施設で利用する保安設備等のメーカーもあるとのことです。

在大阪・神戸オランダ王国総領事館は、今秋、関西において、オランダの企業を招き需要開拓のためのマッチングセミナーを開催予定であり、同セミナーに向けた情報共有を含め、今後の双方の振興に向けた連携について意見交換をしました。

■ 2017年3月23日(木) 大阪府港湾局訪問

Auto Media Group



ヴァーン・ホワイトヘッド氏

Publisher
Mr. Vern Whitehead



リチャード・エドワーズ氏

Managing Editor
Mr. Richard Edwards



3月23日、ニュージーランドに拠点を置き、『autotalk』、『DIESELtalk』などの自動車業界の動向等がまとめられた専門誌を作成・発行するAuto Media Group社が大阪府港湾局を訪問しました。

同社は、平成28年度、大阪府港湾局が「オセアニアプロモーション」の第1弾として実施したニュージーランドにおける海外プロモーションを『autotalk』の記事として掲載いただきました。

この度の訪問では、Auto Media Group社からVern Whitehead氏・Richard Edwards氏が来日され、堺泉北港の主力輸出貨物のひとつである中古自動車業界の動向について意見交換をしました。

平成29年度、大阪府港湾局では、「オセアニアプロモーション」の第2弾として、オーストラリアにおける海外プロモーションの実施を予定していますが、現地で事業者を対象に開催するセミナーの告知などの協力関係を確認できたことは次回プロモーションの成功につながるものと期待されます。

第43回 大阪府地方港湾審議会開催

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

平成29年3月30日、大阪府庁咲洲庁舎29階会議室にて、第43回大阪府地方港湾審議会（会長 竹林幹雄・神戸大学大学院教授）を開催しました。

【議題】(1) 堀川北港臨港地区及び分区の変更について〔第1号議案〕

(2) 堀川北港の港湾計画改訂について〔中間報告〕

第1号議案では、堀川北港汐見沖地区内の約8.1ヘクタールの範囲について、臨港地区を指定し、分区を商港区に指定する案について説明し、原案のとおり適当である旨決されました。今後、臨港地区の指定にあたって必要な都市計画の手続きを進めていく予定です。



審議会の状況

また、本府では堀川北港の港湾計画改訂に向けた検討を進めており、検討及び作業の中間報告として、計画の基本方針や港湾への要請、対応方針等について説明し、意見交換を行いました。いただいた意見も踏まえながら、引き続き、検討を進めていく予定です。

堺第7ー3区共生の森づくり活動報告

大阪府港湾局計画調整課事業グループ

第14回 共生の森 植樹祭の開催



大阪府では、産業廃棄物処分場・堺第7ー3区(堺市西区築港新町)において、時間をかけて自然の再生力を活かしながら、平成15年より府民、NPO、企業、行政などが力を合わせ、「共生の森」づくりに取り組んでいます。

平成29年3月4日(土)には「第14回共生の森植樹祭」を開催し、府民の方、企業・団体の方468名に参加いただきました。当日は天候にも恵まれ、植栽面積5,000m²、1,710本の苗木を植えました。これまでの14回の植樹祭で植栽した面積は約7万2000m²、苗木の本数は約2万7千本となりました。植樹の後には、うどんの振る舞い、野鳥観察や今までの植樹地の観察が行われ、参加者の皆様に共生の森を楽しんでいただきました。

今後は、苗木が大きく育つよう植樹1~3年目の苗木を中心に、苗木のまわりの雑草を刈り、苗木に日が当たるようにすることが重要となります。例年9月頃に草刈イベントを実施しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

(企業による森づくり連絡調整会 事務局)
[港湾局事業グループ] TEL 0725-21-7357



植樹作業



うどんの振る舞い



植樹後の様子



参加者全員で記念撮影

「第3回堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」開催

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ



平成28年、海外からの訪日クルーズ旅客数は前年比78.5%増の199.2万人、日本の港への寄港回数は同38.8%増の2,018回(外国船社1,444回、日本船社574回)となり過去最高となっています(いずれも国交省とりまとめの速報値)。

国は平成28年3月に「明日の日本を支える観光ビジョン」を策定し、平成32年(2020年)における「訪日クルーズ旅客500万人」の実現を目指す取組みを始めています。

こうした状況のもと、大阪府営港湾においてもクルーズ客船の誘致に向けた取組みが検討・推進されています。

中でも、平成27年度以降、府営港湾の後背地域である堺・泉州地域において、近畿地方整備局や同運輸局といった国機関、港湾管理者である大阪府や地元市町などの地元行政、国会議員や府市町議員や商工会議所等が一堂に会し、「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が毎年開催されており、平成29年5月9日(火)にその3回目となる連絡会議が開催されました。

第3回連絡会議では、近畿地方整備局からはクルーズ振興を取り巻く近況について、大阪府港湾局及び堺市からはこれまでに訪問してきたクルーズ船社やクルーズチャーターを実施する旅行会社に対する営業活動の内容及び訪問先各社から頂いている助言や意見等が報告され、会議の後半では、(株)JTB西日本及び日本クルーズ客船(株)から魅力あるクルーズ客船ツアーについて話題提供されました。

そして、この度の会議では、クルーズ客船の誘致には、クルーズ客船ならでは、ツアー参加者のみに提供される「特別なイベントやおもてなし」、その時ならではの「きっかけ」が必要であるといったことが確認されました。

今後も引き続き、港湾管理者と地元市町などの関係機関が一丸となり、港湾と堺・泉州地域の各市町の魅力を最大限にPRする取組みが求められます。



大王海運はる丸乗船及びスバル納整センター見学ツアー

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ



大王海運株式会社 高橋所長による船内案内の様子
(第一はる丸船内にて)

大王海運株式会社のRORO船「はっこう21」との間でトランシップすることにより、南九州から関東方面、関東から南九州向け貨物を輸送しています。

当日は巨大なシャーシトラックが効率よく船内を自走する荷役作業の現場を見学させていただいた後、ブリッジにて第一はる丸 船長 池本 英治様より第一はる丸の仕様や長い航海の苦勞などを伺いました。

また、第一はる丸、第二はる丸、第三はる丸の3船体制で運航される同航路では、関東から堺泉北港へ輸送される主力貨物として、完成自動車があります。平成29年4月より富士重工業株式会社から株式会社S U B A R Uへ社名変更されたスバルの新車が数多く運ばれています。

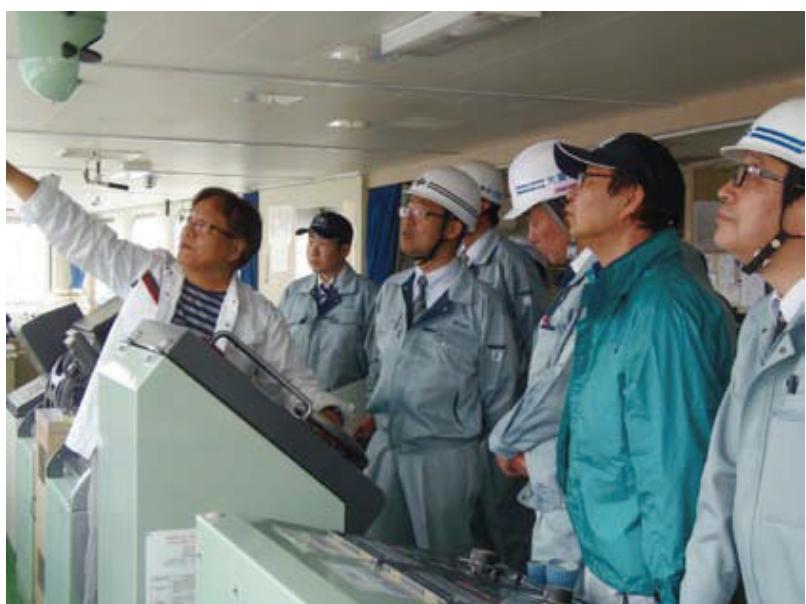
第37回 2016-2017 日本カー・オブ・ザ・イヤーを受賞したスバル インプレッサやレヴォーグなど堺泉北港へ運ばれた新車は、同じ助松埠頭内にあるスバル納整センターへ運ばれます。

スバル納整センターでは、納車を待つオーナーの元に届けられる前に行われる、オプションパーツの装着作業などを見学させていただきました。

最後に、荷役をはじめとする作業途中にも関わらず、見学にご協力いただいた株式会社大王海運、大阪運輸株式会社、株式会社スバルロジスティックスの各社に対しまして、改めて御礼申し上げます。

平成29年4月26日(水)
大王海運株式会社 大阪事務所の高橋所長にご案内いただき、第一はる丸の船内と、スバル納整センターの見学をさせていただきました。

大王海運株式会社の内航定期RORO航路は、千葉港～堺泉北港～岡山県宇野港～愛媛県三島川之江港間で運航され、堺泉北港の助松7号岸壁には毎日上下各1便が寄港しており、大阪湾のRORO船では関東と結ばれた唯一のデイリー航路となっています。助松2号岸壁で宮崎と週3便で結ぶ八興運



第一はる丸 池本船長によるレクチャーの様子
(第一はる丸ブリッジにて)

「高石工場夜景クルーズ」

高石商工会議所



5月13日(土)、高石商工会議所が開催した「高石工場夜景クルーズ」には、情報誌「関西ウォーカー」などを見て応募した約300名の中から抽選で選ばれた40名が参加しました。

堺泉北港臨海工業地帯の工場夜景を海上から眺めるこのツアーに集まったのは、大半が高石市外の方でした。ツアー開始当時(平成24年)は本格的な撮影を目的とする方が多かったのですが、最近では気軽に工場夜景を楽しみたいという人が増えて、応募者も女性が約7割となっています。

ツアー当日は、午後5時に羽衣バスターミナルを出発し、まだ明るい工場地帯を見ながら乗船場所となる港へと向かいました。

港に到着し、救命胴衣を身に着けるといよいよ出航、堺泉北港の見どころをぐるっと周遊します。

船が動き出すと一気に視界が広がり、工場群の巨大な装置が次々に現れては遠ざかっていきます。夕陽に照り映える銀色のタンクや工場ファンには見慣れた赤白ツートンカラーの塔、まっすぐに並んだり複雑な幾何学模様を描いたりしながら沿岸まで伸びる配管など、お気に入りの風景に差しかかると、カメラやスマートフォンに収めようと夢中で撮影する参加者の姿があちらこちらで見られました。

停泊中の大きなLPGタンカーからは、クルーズの一行に気付いた作業員の方が大きく手を振ってくれました。巨大な被写体の中ではぽつりと小さな姿しか見えませんが、船も装置も貯蔵庫も、ここで働く多くの人の手によって動かされ、保守されているということにあらためて気付かされます。こちらからも大きく手を振り返しました。

やがて、日が落ちると、暗い海上に浮かぶ巨大プラントの照明が海面に長い光の筋を映し出しました。その幻想的な光景をワンシーンも逃さないと撮影に没頭する人や、ロマンチックな風景をバックに語り合うカップルなど、船上での時間を各自思い思いに過ごしていました。

約1時間のクルーズの後、次のスポットに到着するまでの時間を利用して、バス車内でツアーに同行している写真家の小林哲朗さんに工場夜景について解説していただきました。小林さんによると、工場の多くは木々に覆われたりして、近づいてもなかなか簡単には中を見ることがないのだそうです。

色々な制約がある中、当ツアーでは今回も日鐵住金建材(株)大阪製造所のご協力を得て、特別に「津波避難タワー」の上で見学させていただきました。海の上から見る工場夜景とは違って四方に見渡せるので、趣が異なります。参加者は、タワーの上を移動しながら見事な工場夜景を堪能していました。

クライマックスは、高速道路からの工場夜景鑑賞です。「関空の行き帰りに高速道路から見える工場夜景」と言えば、おわかりになる方も多いでしょう。高石市から堺市にまたがる一帯は、走行すると光の重なり方が変化して見えるため、奥行きのある工場夜景が続き圧巻です。バス車内では「幻想的」「SF映画のよう」との感想が聞こえました。

バスは21時過ぎに羽衣バスターミナルに到着、思い出を胸に帰路に着きました。



海の月間実施計画決まる

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日として、平成8年から「海の日」が祝日となり、平成13年6月の「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」の成立により、平成15年から「海の日」は7月の第3月曜日となり、三連休化されました。

これを契機として、国土交通省をはじめとした政府関係機関で構成する「海の日」広報推進連絡会議において、7月を「海の月間」と定め、国民各層に「海の日」の意義を広めるなど、海事思想の普及のための活動を実施しています。

この期間を中心に、全国各地で各種行事が実施されますが、ここにご紹介するのは、大阪府営港湾周辺で開催される、当日参加が可能なイベントです。海の月間の趣旨をご理解いただき、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加ください。



イベント名	実施日時	実施場所	問合せ先	
岸和田港まつり花火大会	7月29日(土) ※荒天中止	阪南1区岸壁	岸和田港振興協会	072-423-9618
第54回中学生「海の絵画コンクール」展示会	7月12日(水)～8月9日(水)	海遊館エントランスビル	公益社団法人近畿海事広報協会	06-6573-6387
第39回「海の写真コンクール」展示会	7月12日(水)～8月9日(水)	海遊館エントランスビル	公益社団法人近畿海事広報協会	06-6573-6387

深日港一洲本港航路 旅客船社会実験運航～期間限定で航路復活！～ 岬町 まちづくり戦略室

大阪府最南端に位置する岬町は、かつて、淡路島や四国へのフェリー及び旅客船の定期航路が就航し、大阪南部の物流・人流拠点として、大変な賑わいを呈しました。しかし、大鳴門橋や明石海峡大橋の供用に伴い、航路利用者が激減し、平成11年をもって全航路が廃止された結果、近年の人口減少・少子高齢化とも相俟って、まちの活気が急速に失われました。

このため、岬町では、町内の観光資源の魅力を高める一方、かつての旅客船航路を復活させ、大阪湾南回りの観光ルートを構築することで、交流人口拡大による地方創生を図るべく精力的に取り組んでいます。(図1)



図1 大阪湾南回り観光ルートイメージ

昨年には、計3回の試験運航を実施し、延べ2千人を超える乗船をいただき、ぜひ航路を復活させてほしいとのご意見を多くいただきました。(図2)

今年度は、6月25日から約3ヶ月間、毎日運航による社会実験事業を実施します。片道大人1500円(小人500円)で、大阪湾を横断する55分の船旅を味わえ、夕方には絶好の夕陽を楽しめます。

また、社会実験実施後には、船会社に本航路のポテンシャルをPRするなど、航路の本格定期運航を目指した働きかけを更に進めて参りたいと考えております。

一度廃止された航路を復活させる取り組みは、全国的に見ても稀有であり、ハードルの高い取り組みですが、深日港一洲本港航路が船会社にとり魅力あるものとなるよう、他自治体や旅行業界など多様な主体との連携により一歩一歩着実に需要開拓の実績を積み上げ、1日も早く航路復活を実現したいと考えています。引き続き、関係各位のご支援・ご協力ををお願い申し上げます。



図2 平成28年の試験運航の様子

大阪港開港150年記念事業を応援しています！

大阪府港湾局

大阪府では大阪港開港150年記念事業を応援しています。
皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

7月15日、大阪港は開港150年を迎えます



大阪港開港150年

みんなで創る大阪港の未来
～伸ばそう港、はばたけ世界へ～



大阪港は、慶應4年(1868年)7月15日に近代港湾として開港して以降、今年で開港150年を迎えます。開港後、明治30年(1897年)には、「大阪の繁栄は港から」と近代港湾の建設を望む「築港運動」が市民により熱心に展開され、市は当時の市予算の20倍にもおよぶ巨費をもって市営による近代港湾の建設事業に着手し、今日まで港湾施設の整備拡充に努めてまいりました。

その後、港の利用促進や産業貿易の発展に伴い、市民が日々と築いてきた大阪港は、国内屈指の貿易港、そしてアジア貿易の中心地として栄え、現在では、年間約8,600万トンの貨物を取り扱い、世界約150の国と地域、約600の港と結ばれ、人口約2,100万人の近畿圏の経済活動や市民生活を支える国際貿易港として発展してきました。

このように、大阪港は先人の知恵とたゆまぬ努力により、市民の港として発展してきたことから、大阪港を築きあげてきた歴史的意義を再認識するとともに、大阪港の将来を見据え、また、皆さんとともにこの記念すべき年を祝すことを目的として、「大阪港開港150年記念事業」を実施していきます。

大阪港開港150年記念事業(主なイベント)

【7月】

- Port of OSAKA 150th Fes in 天保山
 - ◆ プレイイベント 7月8日(土)、9日(日)
 - ◆ メインイベント 7月15日(土)～17日(月・祝)
- 大阪港開港150年記念式典ほか
 - ◆ 大阪港開港150年記念式典 7月14日(金)
※一般参加者の募集は行いません。
 - ◆ 大阪港開港150年記念シンポジウム 7月15日(土)
- 大阪港みなとまつり
 - ◆ ヨット体験乗艇 7月15日(土)
 - ◆ 大阪港カッターレース 7月16日(日)
 - ◆ 大阪市長杯市民ヨットレース 7月16日(日)
 - ◆ 大阪湾クルーズ 7月23日(日) [募集は終了しました]

【8月】

- こども向け大阪港見学会

【9月】

- 出張！なんでも鑑定団 in 大阪港

【10月】

- Sports Fans' Festival in Maishima
- 帆船 EXPO

詳しくは、大阪港開港150年記念事業公式ホームページをご覧ください。

<http://osakaport150.info/>

【問合せ】 大阪港開港150年記念事業推進委員会事務局
(大阪市港湾局総務部総務課内)
電話：06-6615-7709



明治初期の安治川河川港



明治30年10月17日大阪築港起工式



現在の大阪港(安治川河口)

港湾地元セミナー「コンテナ港湾『堺泉北港』の可能性について」開催

泉大津商工会議所

泉大津商工会議所では、堺泉北港の発展・振興に寄与する事業を推進しているところですが、同港の港湾管理者である大阪府港湾局と港湾運営会社である堺泉北埠頭株式会社から、同港の認知度向上や今後の航路や活用方法について、事業者からのご意見や要望を基により良い港にしたいという依頼があったことから、港の地元である泉大津において、港湾利用者を対象としたセミナーを堺・高石両商工会議所との共催により開催しました。

セミナーでは、平成27年7月に堺泉北港と中国青島を結ぶ「青島航路」を、平成29年1月にはバンコク・レムチャバン（タイ）やシアヌークビル（カンボジア）、ホーチミン（ベトナム）など東南アジアから中国香港や寧波・上海を寄港した後、日本では堺泉北港を最初の寄港地とする「東南アジア・上海航路」を開設している SITC JAPAN 株式会社の経営企画室長兼関西支店長 勝 武史氏から、同社の事業概要及び最近のコンテナ輸出入トレンドと共に、外航定期コンテナ船社から見たコンテナ港湾としての堺泉北港の可能性や、外航定期コンテナの寄港地でありながら関西・関東の各地からの内航 RORO がひとつの埠頭内で就航するという利便性の高い港であることをご紹介いただきました。

地元の港湾関係事業者の皆さまからは堺泉北港起点の航路に対するご要望や今後の港の活用方法についてのご意見をお聞きすることもでき、有意義な意見・情報交換の場となりました。



- 開催日：平成29年3月22日（水）
- 開催場所：泉大津商工会議所 大ホール
- 講師：SITC JAPAN 経営企画室長 関西支店長 勝 武史様
- 内容

【講演の部】

- (1)日本の輸出入コンテナ市場のトレンドのご紹介
- (2)堺泉北～上海・アジア新規定期航路のご紹介
- (3)外航定期コンテナ船社より見た堺泉北港の可能性のご紹介
- (4)堺泉北港起点のアジア輸出入物流モデル

【質疑応答の部】

【個別ご相談】

- 主催：泉大津商工会議所 運輸倉庫部会
- 共催：堺商工会議所 運輸・情報部会
高石商工会議所 工業・運輸部会

国際経済セミナー2017開催

大阪府港湾協会

平成29年2月28日、大阪府港湾協会・堺国際ビジネス推進協議会の共催により、府営港湾関連企業や府営港湾関係団体の方を対象とした「国際経済セミナー2017」を開催いたしました。

まず、独立行政法人 日本貿易振興機構 大阪本部 貿易投資アドバイザー 持田 修二様より「海外展開・販路拡大のポイント～成功事例・失敗事例から学ぶ～」と題しまして、海外進出にあたり知っておくべき知識や注意点などについて、豊富な知識をもとにご講演をいただきました。次に、経営コンサルタントの上田 兼司様より、サンユレック株式会社勤務時の経験から、「技術革新時代での海外進出～中堅企業の海外進出の実例と問題点～」をテーマにご講演いただきました。

持田様には講演の中で、海外ビジネスのキーポイントとして、言葉は単なる意思疎通のツールであり、言語力≠経営力であることや、海外ビジネスモデルの成功例や失敗事例についてお話しいただきました。

上田様にはインドをはじめとした新興国のポテンシャルや、サンユレック株式会社の海外委託生産、独自進出を含め、韓国、台湾、シンガポール、マレーシア、中国、アメリカ合衆国等、世界各地における事業開拓の実例を豊富な経験談と写真を交えてご紹介いただきました。

セミナー参加者の皆様からは、「海外との取引は日々進化させる事が必要を感じた。」「営業訪問時の会話が充実する。」「現地企業との交流の仕方など参考になった。」等のご感想をいただきました。

◇開催日：平成29年2月28日（火）

◇開催場所：ホテル・アゴーラリージェンシー堺

◇参加人数：54名

◇内容：●主催者挨拶

　　大阪府港湾協会 会長 金盛 弥

●「海外展開・販路拡大のポイント～成功事例・失敗事例から学ぶ～」

　　独立行政法人 日本貿易振興機構 大阪本部

　　ビジネス情報サービス課 貿易投資アドバイザー 持田 修二 氏

●「技術革新時代での海外進出～中堅企業の海外進出の実例と問題点～」

　　有限会社エステート伊丹 代表取締役 上田 兼司 氏

ビジネス英語講座開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、下記のとおりビジネス英語講座を開催しました。

講座の内容は、「英文ビジネスEメールライティング」講座として、状況に応じて自由に英文Eメールが書け、自信を持って海外企業とコミュニケーションができる英語ライティング力を身につけるため、日本語と英語との表現上の違いを踏まえ、よく使われるフレーズや適切な丁寧表現を使いながら、グローバルビジネスに必須となる実践的な英文ビジネスEメールについてのノウハウを学びました。

なお、本講座では、講師が適宜個別指導を行う等、受講者が短時間で効率的にスキルを伸ばすことができるような配慮がなされ、エクササイズを交えた実践に結びつく工夫がされた講義が行われました。実務の場面でもご活用いただけるものと考えております。



◇講師：株式会社イー・グローブ 代表取締役社長 島村 東世子 氏
 ◇会場：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 201・202会議室
 ◇開催時間：10:00～16:00



英文ビジネスEメールライティング	平成29年3月3日（金）	受講者：27名
------------------	--------------	---------

INFORMATION

大阪府営港湾PSカードの更新のお知らせ（現行カードの有効期限と添付資料の変更について）

大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ

大阪府営港湾では、平成25年1月1日から保安対策強化のため、国際埠頭施設の立入制限区域への入構の際には、『本人・所属・目的』の3点確認を実施しております。

この『3点確認』をスムーズに受けることができる、大阪府港湾局発行の『大阪府営港湾PS（ポートセキュリティ）カード』が、平成29年12月31日をもちまして、有効期限切れとなりますので、更新の手続きが必要となります。（有効期限が切れたカードは、一切使用できませんのでご注意ください。）

なお、平成29年8月1日から平成29年10月31日までの、『一斉集約更新申請特例期間』内の更新申請であれば、専用の様式での申請で、添付資料が大幅に省略できます。

ただし、上記特例期間以降であれば、従来の添付資料のほかに、「発行事業対象者確認書類」等が必要になりますので、ご注意ください。（※この、「発行事業対象者確認書類」は、平成29年11月1日以降の、新規申請等の場合も必要となります。）

◎「発行事業対象者確認書類」の例示

（次の書類のうち、いずれかひとつを添付してください。）

- ・港湾運送（関連）事業の許可（届出）書の写し
- ・貨物自動車運送事業許可書の写し
- ・法人登記事項証明書の写し
- ・確定申告書の写し ほか

◎詳細は、各埠頭の出入構ゲートや関連施設等にて周知しております。

また、大阪府港湾局ホームページにて詳細の確認や、様式のダウンロードをすることができます。

<http://www.pref.osaka.jp/kowan/bousai-kikikanri/pscard.html>



イースタン・カーライナー株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8
TEL 03-5769-7611 FAX 03-5769-7616

ECLIPSE-JAPAN株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-15-3
TEL 03-5204-0250 FAX 03-5204-0256

■営業拠点

東京営業部 03-5204-0251
大阪支店 06-6243-2200
名古屋支店 052-218-5800
福岡支店 092-734-2611

■国内ターミナル

川崎・木更津・横浜
名古屋（推奨モータープール）
泉北・神戸・博多・新門司

泉 大 津 港 湾 振 興 会

会長 南出 賢一（泉大津市長）
副会長 森本 譲（大一機工株）専務取締役
副会長 中林 政一（藤原運輸株）大阪支店 支店長代理
副会長 西井 忠好（堺泉北埠頭株）代表取締役社長）

〒595-8686 泉大津市東雲町9-12
泉大津市総合政策部 地域経済課内
TEL.0725(51)7588 FAX.0725(32)6000

大阪府タグ事業協同組合

理事長 小川 謙二 副理事長 秋山 信
副理事長 渡邊 幸司 専務理事 渡部 哲世

泉大津市なぎさ町6番1号 きららセンタービル8階
TEL.0725(31)0521 FAX.0725(31)0578

構成組合員

関西港湾サービス株式会社	社長 井内 哲義
内海曳船株式会社	社長 高橋 敦
日東タグ株式会社	社長 渡邊 幸司
三洋海事株式会社	社長 秋山 信
日本海事興業株式会社	社長 菊池 俊人
株式会社武丸海運	社長 吉嶺 武強
昭陽汽船株式会社	社長 山下 滋生
日本榮船株式会社	社長 西尾 哲郎



貝塚港湾振興会

会長 藤原 龍男(貝塚市長)
副会長 東村 一夫(貝塚商工会議所会頭)
副会長 斎藤 規生(奥本製粉株代表取締役社長)

〒597-8585 貝塚市畠中1丁目17番1号 貝塚市都市整備部都市計画課内
TEL.072(433)7246(直通) FAX.072(433)7511(代表)

岸和田港振興協会

会長 信貴 芳則(岸和田市長)
副会長 中井 秀樹(岸和田商工会議所会頭)
副会長 大原 好照(岸和田市副市長)

〒596-8510 岸和田市岸城町7-1 岸和田市魅力創造部産業政策課内
TEL.072(423)9618 FAX.072(423)6925

堺港湾振興会



会長 堀畑 益敏(阪南倉庫株社長)
副会長 井内 哲義(関西港湾サービス株社長)
副会長 花野 健治(堺市産業振興局長)

〒592-8332 堀市西区石津西町26 堀市港湾事務所内
TEL.072(244)7368
FAX.072(244)3496



港湾地域における円滑な物流活動を支援することを通じて社会に貢献していきます。

公共埠頭運営	堺青果センター管理運営
上屋賃貸	中古車ストックヤード賃貸

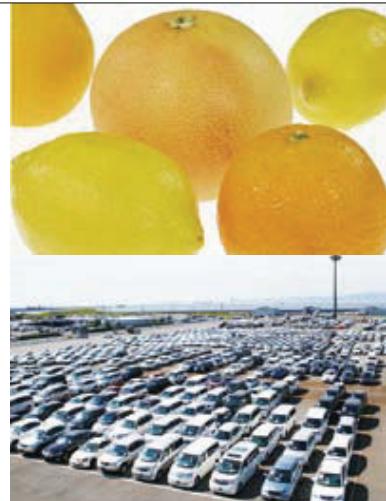
SSF 堺泉北埠頭株式会社

SAKAI SEMBOKU WHARF CO.,LTD.

〒590-0987 堺市堺区築港南町12番地

TEL.072(222)0391 FAX.072(232)1241

泉大津事務所 泉大津市なぎさ町6-1 ポートサービスビル4F
TEL.0725(20)2270 FAX.0725(20)2281



エネルギー∞未来

エネルギー。それは、無限大の可能性を生み出す力。石油・天然ガスなどのエネルギーの安定供給に加え、電力や水素の供給も手がける。総合エネルギー企業として、無限大の持続可能性を未来に届けたい。私たちはJXTGエネルギーです。

JXTGエネルギー

SAKAI REFINERY 堺製油所

汐見埠頭協議会

会長 角野 錦吾 (朝日海運株式会社)

副会長 上田 卓司 (間口運輸株式会社)

副会長 山部 雅春 (山九株式会社)

泉州港港運協議会

会長 二宮 啓宜 (山九株式会社)

〒595-0075 泉大津市臨海町2丁目1 泉北5区港湾労働者福祉会館内

TEL 0725(21)4377 FAX 0725(21)4377



一般社団法人 全国警備業協会会員 一般社団法人 大阪府警備業協会会員

第一警備保障株式会社

代表取締役社長 阪本 敦史

本社 〒595-0055 泉大津市なぎさ町2番10号
TEL (0725)33-6787 FAX (0725)33-7649
営業所 堺・和泉・岸和田・松原

高石港湾振興会

会長 阪口 伸六（高石市長）

副会長 宮崎 吉二（高石商工会議所会頭）

副会長 佐々木 淳（株式会社上組大阪支店堺出張所長）

〒592-8585 高石市加茂4丁目1番1号 高石市政策推進部経済課内

TEL.072(265)1001 FAX.072(263)8143



「いずみ・ひびき」露天風呂



「いずみ・ひびき」スイートルーム

露天風呂も備えた海上ホテルフェリー
いずみ／ひびき運航中



大阪 (泉大津)
神戸 (六甲アイランド)
北九州 (新門司)

旅客・乗用車専用予約

乗用車・バイク・旅客等でご乗船の予約・お問い合わせ先

■泉大津 TEL0725-22-7171

■神戸 TEL078-857-1211

トラック専用予約

トラックでご乗船の予約・お問い合わせ先

■泉大津 TEL0725-22-6361

■神戸 TEL078-857-1223

〒595-0074 泉大津市小津島町1番3



インターネット予約受付中！

阪九フェリー

検索



～泉大津ベイエリアのランドマーク～
きららセンタービル
テナント募集! (オフィス)
13坪～
クリニック区画も募集!

眺望良好! 空室見学隨時OK!

詳細は右記管理会社まで
お気軽にお問い合わせ下さい (株)ベスト・プロパティ TEL.06-6261-0231
TEL.0725-21-4141

光ファイバー(NTTケイオプティコム)

貸会議室(大・小)

個別空調・OA床

無料シャトルバス運行



泉大津埠頭株式会社

代表取締役社長 南出 賢一

〒595-0055 泉大津市なぎさ町6番1号
TEL.0725(33)6851 FAX.0725(33)4425



大阪府水難救済会

会長 高田 威

〒592-8332 堺市西区石津西町26 堺市港湾事務所内
TEL.072(244)7368
FAX.072(244)3496

THE BEST FROM THE WORLD

いいものを世界から

服飾事業・不動産賃貸業・営業倉庫業・通関業

上場コード 3045

株式会社 **カワサキ**

<http://www.kawasaki-corp.co.jp>

本社 〒595-0814 大阪府泉北郡忠岡町新浜2丁目9番10号
TEL.072-439-8011 FAX.072-439-8013

南海本線 泉大津駅前 ホテル レイクアルスター アルサ泉大津



一品一品に匂の息吹にあふれた素材をふんだんに取り入れ、
職人が腕をふるう本格会席料理でおもてなし致します。
ご宿泊・ご宴会予約、承ります。

TEL.0725-20-1121 FAX.0725-23-1959

- 軽水炉(PWR/BWR)用原子燃料の開発・設計及び製造
- 軽水炉(PWR/BWR)の炉心管理サービス
- 新型炉HTRその他研究炉用燃料
- 原子燃料サイクル関連技術開発
- 原子燃料関連検査装置等の設計、製作
- 電子線照射サービス(滅菌/材料改質等)



ベレット君



原子燃料工業株式会社

本社 東京都品川区東品川2丁目2番4号 TEL 03-5479-7581
熊取事業所 大阪府泉南郡熊取町朝代西1丁目950番地 TEL 072-452-3901
大阪営業部 大阪市西区土佐堀1丁目3番7号 TEL 06-6443-0628

海・陸 一貫くらしを支えます！



大阪運輸株式会社

本社 〒559-0013 大阪市住之江区御崎6-3-1

TEL.(06)6682-8808(代表) FAX.(06)6682-8818

URL <http://www.osakaunyu.jp/> 大阪運輸 検索

海を美しくしましょう！

堺泉北港及びその周辺:海面清掃処理事業等

入出港する船舶の航行安全や環境の向上等に努めています。

※新規会員の申込みを受け付けています。

一般社団法人 大阪府清港会

会長 松林 和宏

〒592-8331 堺市西区築港新町4丁3番地
TEL.072(244)7571 FAX.072(247)1314



関西港湾サービス株式会社

代表取締役社長 井内 哲義

本社/ 〒590-0974 堺市堺区大浜北町3丁4番2号

TEL 072(238)3965 FAX 072(238)3968

コスモ石油株式会社 堺製油所

〒592-8551

堺市西区築港新町三丁 16 番地

電話 072-245-8551 FAX 072-245-1249

URL <http://www.cosmo-oil.co.jp>





東証一部上場企業

住まいと暮らしを
より快適により便利に



近畿・東海・関東・
東北・中国・四国・
九州地区に
ネットワークを
展開中。

コーエン商事株式会社

本部:〒593-8324 大阪府堺市西区鳳東町6丁637番地1 TEL 072-274-1621(代)

海陸複合一貫輸送により物流戦略をサポートします。
RORO船定期航路利用によるモーダルシフトの促進

 **大王海運株式会社**

代表取締役社長 玉井 一郎

ISO9001:2008認証取得 ISO14001:2004認証取得

〒102-0071 東京都千代田区富士見二丁目2番5号 飯田橋メインビル
TEL.03-3261-6815 FAX.03-3261-7310

HARMONY & SINCERITY SINCE 1902



中谷運輸株式会社

代表取締役社長 中谷 庄司朗

〒552-0022 大阪市港区海岸通1丁目5番22号
TEL.06-6572-5021 FAX.06-6574-1023




HOTEL
AGORA REGENCY
Sakai

ホテル・アゴーラ リージェンシー堺

590-0985 大阪府堺市堺区戎島町4-45-1 TEL:072-224-1121
www.agoraregency-sakai.com 南海本線 堀駅西口直結

「ありがとう」の気持ちが会社の名前です。

サンキュウ SINCE1918. 物流で世界を結ぶ

 **山九株式会社 泉北支店**

港湾運送事業 輸出入海貨代理店業 倉庫業 國際複合一貫輸送業 船舶代理店業
国内外海上輸送業 國内陸上輸送業 航空貨物取扱業 建設業

支店 堺市西区浜寺石津町東2丁3-30 TEL.072(243)3900(代)
泉北港事務所 泉大津市汐見町111-5 TEL.0725(33)0539
泉北物流センター 堺市西区築港新町2丁6-8 TEL.072(243)0039
助松物流センター 泉大津市小津島町6番7 TEL.0725(23)7239

港湾運送業 倉庫業 建設業 通関業



Daito Co., Ltd.

LOGICAL & DYNAMIC

株式会社 大都

代表取締役社長 間口 豪

〒552-0022 大阪市港区海岸通2丁目1-11
TEL.06-6574-0125 http://www.daito.biz/



21世紀を拓く
RORO船 はっこう 21

 通関・海陸一貫輸送業
八興運輸株式会社

〒595-0074 大阪府泉大津市小津島町4番地
TEL.0725-90-5385 FAX.0725-90-5485



間口運輸株式会社

創業 明治34年

代表取締役社長 間口 敦生

港湾運送事業 港湾荷役事業

倉庫業 通関業

〒552-0021 本社 大阪市港区築港2丁目8番34号

会員名簿

(株)アイ・エー・エー	関西港湾サービス(株)	泉南市	阪南港運(株)
朝日海運(株)	関西電力(株)火力事業本部	一般社団法人全日検 大阪支部	阪南市
(株)アテックス	関西トランスウェイ(株)	泉北港港運協議会	阪南倉庫(株)
イースタン・カーライナー(株) 泉北営業所	関西木材(株)	大一機工(株)	阪和流通センター大阪(株)
泉大津港湾振興会	岸和田港湾荷役(株)	第一警備保障(株)	日立造船(株) 堺工場
泉大津市	岸和田市	(株)大運	広道商店
泉大津商工会議所	岸和田商工会議所	大王海運(株)	藤原運輸(株)
泉大津埠頭(株)	岸和田港振興協会	(株)大都	(株)不動テトラ 大阪支店
泉大津マリン(株)	共立梱包(株)	(株)大日警 大阪営業所	平和オート(株)
泉佐野市	近畿港運(株)	大利運輸(株)	(株)ベスト・プロパティ
泉佐野商工会議所	(株)栗本鐵工所 堺工場	高石ケミカル(株)	豊国石油(株)
和泉石灰建材(株)	K H ネオケム(株) 堺物流センター	高石港湾振興会	POSCO Japan PC(株)
一心港運(株)	ケイヒン海運(株)	高石市	(株)北海鉄工所
岩谷液化ガステーミナル(株)	原子燃料工業(株) 熊取事業所	高石商工会議所	北港運輸(株) 南大阪支店泉南センター
岩出建設(株)	(株)合通	(株)武丸海運	ホテル・アゴーラリージェンシー堺
宇部興産(株) 堺工場	鴻池運輸(株)	田尻町	ホテルきららリゾート閑空
(株)エヌティーシー	コスモ石油(株) 堺製油所	忠岡町	(株)真壁組
大阪運輸(株)	コーナン商事(株)	(株)辰巳商会	間口運輸(株)
大阪運輸倉庫(株)	(株)サウスポイント	田中土建(株) 大阪南合材センター	(株)松菱
大阪ガス(株) 泉北製造所	堺LNG(株)	チヨダウーテ(株)	丸一鋼管(株) 堺工場
大阪機船(株) 南海支店	堺港湾振興会	(株)土田組	丸全昭和運輸(株) 関西支店
一般財団法人 大阪港湾福利厚生協会	堺市	D I C(株) 堺工場	丸紅エネックス(株) 堺ターミナル
大阪国際石油精製(株) 大阪製油所	堺商工会議所	(株)Dear Laura	岬町
大阪船主会	堺泉北港湾 砂利石材協同組合	東亜建設工業(株) 大阪支店	三井化学(株) 大阪工場
(株)大阪チタニウムテクノロジーズ 岸和田製造所	堺泉北船舶安全協議会	東洋建設(株) 大阪本店	三井金属鉱業(株) パーライト事業部大阪工場
大阪府	堺泉北埠頭(株)	(株)東洋信号通信社	港通船運輸(株)
大阪府漁業協同組合連合会	(株)堺ポートサービス	内海曳船(株) 堺出張所	南大阪埠頭(株)
一般社団法人 大阪府清港会	栄運輸工業(株)	内外輸送(株) 大阪支店	(株)やまと
大阪府タグ事業協同組合	阪口倉庫(株)	中谷運輸(株)	(株)ヤマモト鉄工所
公益財團法人 大阪府都市整備推進センター	阪本薬品工業(株) 泉北工場	(株)ナガオカ	郵船港運(株)
一般財団法人 大阪府マリーナ協会	櫻井工業(株) 製材所	(株)西村運輸倉庫	(株)横河ブリッジ
大阪府ヨットセーリング連盟	(株)さくらコーポレーション 大阪支店	(株)日新 大阪支店	(株)吉田組 大阪支店
一般社団法人 大阪木材コンビナート協会	山九(株) 泉北支店	日新製鋼(株) 堺製造所	ライオン(株) 大阪工場
大阪湾広域臨海 環境整備センター	産業振興(株) 中部関西スクラップセンター	日鐵住金建材(株) 大阪製造所	
大豊運輸倉庫(株)	三興倉庫(株)	日鉄住金物流(株) 関西支店	
(株)オーナミ 関西事業部	三洋海事(株)	日東タグ(株) 阪神本部	
奥田数(株)	サンワールド(株)	日東物流(株) 大阪支店	
奥本製粉(株)	JXTGエネルギー(株) 堺製油所	日本榮船(株)	
貝塚港湾振興会	汐見埠頭協議会	日本海事興業(株) 神戸・大阪営業所	
貝塚市	新関西国際空港(株)	一般社団法人日本貨物検数協会 堺泉北現業課	《特別会員》
貝塚商工会議所	新関西製鐵(株)	日本酢ビ・ボバール(株)	金盛 弥
覚野石油(株)	伸共運輸(株)	日本スチール(株)	近畿地方整備局長
梶野産業(株)	新日鐵住金(株) 和歌山製鐵所[堺地区]	日本通運(株) 堺支店	近畿運輸局長
金澤運輸(株)	新洋海運(株)	日本トランシティ(株) 大阪支店	大阪海上保安監部長
要薬品(株)	(株)スバルロジスティクス 関西納整センター	舶用商事(株)	大阪税関長
兼松興業(株)	(株)住友倉庫	畠野工業(株)	
(株)上組大阪支店堺出張所	センコー(株) 南大阪支店	八興運輸(株)	平成29年7月
(株)カワサキ	泉州トラック事業協同組合	(株)P ALTAC	特別会員 1名 4団体
関西エアポート株式会社	セントラル硝子(株) 松阪工場 堺製造所	阪九フェリー(株) 泉大津支店	通常会員 180団体



夕日に映える助松埠頭

大阪府港湾協会 大阪府営港湾振興webサイト
FRIEND & SHIP <http://www.osakaprefports.jp/>

〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ内
TEL.0725-21-7203

印刷発行／平成29年7月